

# 法學政治學論究

法律・政治・社会

第 139 号

- 立法者の事後的是正義務の法的構造……………入 井 凡 乃
- 韓国の「クロス承認」政策……………李 尚 河
- 中国における「人道に対する犯罪」の国内立法化に関する一考察……王 松 竹
- 神経法学の体系……………小久保 智 淳
- 大西洋同盟の結束……………小 南 有 紀
- 斎藤隆夫の選挙地盤醸成をめぐる苦闘について……………牧 理津子
- 在日韓国人の協定永住権申請をめぐる駐日韓国大使館と民団の  
対立と協力、一九六六—一九七一年……………成 瀬 友 裕
- カルテル法制史における法の許容とその評価……………廣 瀬 翔太郎
- 「危険の予見可能性」及び「情報収集義務」概念登場に至る  
過失犯論史の探究……………川 原 慶 己

---

慶應義塾大学大学院法学研究科内  
法学政治学論究刊行会